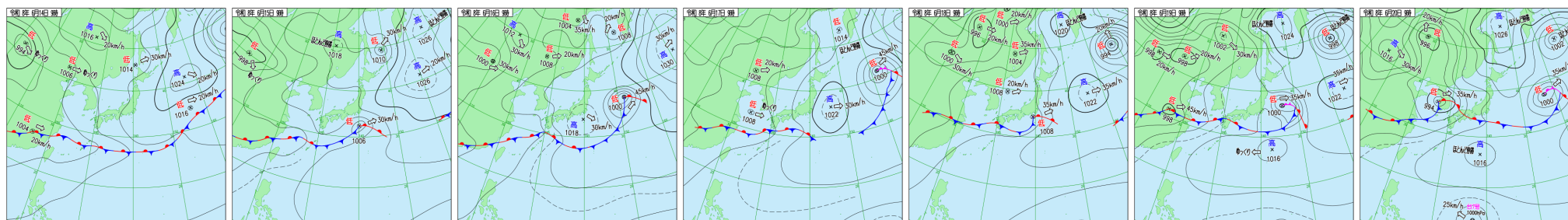


### ■天気図（6月14日～6月20日 ※毎日午前9時を掲載）



#### 【今期間の天候について】

##### ■気圧配置の特徴

14日、梅雨前線が本州の南に停滞。午後3時頃に南西諸島付近の前線上に低気圧が発生。15日、梅雨前線は引き続き日本の南に停滞。前線上の低気圧が伊豆諸島付近を東北東進した。オホーツク海では低気圧が北東進。16日、梅雨前線上の低気圧が日本の東に抜け、本州付近は移動性高気圧圏内。梅雨前線は少しずつ九州の南へ北上した。17日、黄海付近の低気圧がゆっくり東進。梅雨前線は九州の南で停滞した。移動性高気圧は少しずつ日本付近から遠ざかった。18日、梅雨前線上の低気圧が本州南岸を発達しながら東進。日本海では別の低気圧が北東進。19日、日本の東を進む低気圧は遠ざかり、梅雨前線は華中から九州を通過して、日本の東海上にかけて停滞。華中では前線上の低気圧が東進。20日、梅雨前線が更に北上し西日本から東日本にかけて東西に停滞。梅雨前線上の低気圧が朝鮮半島を通過。午前3時にフィリピンの東で台風7号が発生。

##### ■降水

14日、西日本太平洋側を中心に雨が降り、特に沖縄、奄美では激しい雨となった。気圧の谷の影響で道北は一時的に雨。15日、沖縄付近では梅雨前線に伴う活発な雨雲の影響で大雨となり、本島の一部でレベル4土砂災害危険警報発表。16日にかけて沖縄、奄美を中心に激しい雨となった。17日、梅雨前線付近の沖縄～九州南部にかけて雷を伴う激しい雨。鹿児島県奄美地方十島村にレベル4土砂災害危険警報発表。夜遅くには近畿～関東の太平洋側でも雨が降り始めた。18日、梅雨前線の影響で、九州南部で非常に激しい雨。午後は東・北日本で大気の状態が不安定となり、内陸部で局地的に雨雲が発達した。19日、梅雨前線の影響により、鹿児島や熊本などで大雨。東・北日本では、上空の寒気や日中の気温上昇の影響で雨雲が発達。青森県では一時土砂災害危険警報、群馬県や北海道では大雨警報の発表あり。20日、北陸、東北南部で梅雨入り発表。西・東日本の広範囲で雨。北海道でも局地的に雨雲が発達した。

##### ■気温

14日、東北日本海側や新潟付近は日差しが届き、真夏日に達した所もあった。西・東日本では25℃以上の夏日の所が多かった。15日、海上から冷たい空気が吹き込んだことで関東は気温の上がり鈍く、東京都心の最高気温は21.6℃と4月下旬並みの気温となった。一方、東北～九州は広範囲で夏日となった。16日、本州付近は高気圧に覆われて日差しが届き、全国的に平年よりも気温が高い所が多かった。17日、中国～北海道は平年より気温が高くなった所が多く、秋田県仙北市角館で33.1℃の真夏日。一方、九州や四国の太平洋側では梅雨前線の影響で平年並みか平年より低い気温だった。18日、九州～北海道の日本海側で日差しが届き、広範囲で真夏日。19日、真夏日を観測した所が多く、岐阜県では34℃前後で猛暑日に迫る勢いだった。20日、九州～関東は梅雨前線の影響で気温の上りが鈍く、東京都心では5月中旬並みの気温となった。前線の南側に入った西日本では真夏日となった所もあった。

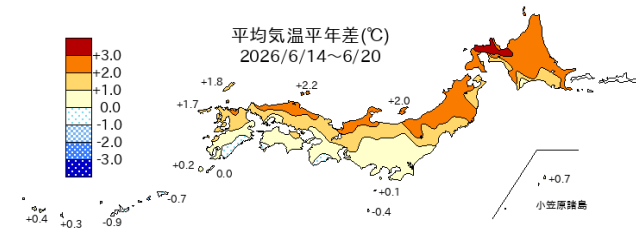
### ■今期間（6月14日～6月20日）の天候のまとめ

平均気温は、高気圧に覆われて晴れる日が多かった日本海側の地域を中心に高く、北日本では札幌などで平年を大きく上回る所があった。一方、梅雨前線の影響で雲が広がりやすい太平洋側の地域では平年並みか平年よりも低い所が多かった。

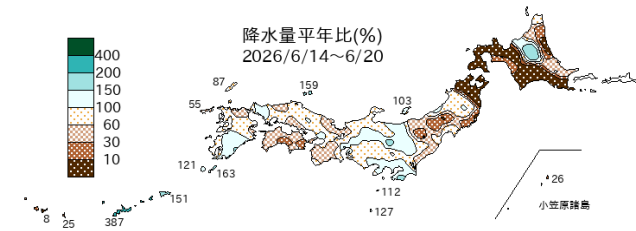
降水量は、梅雨前線の影響で大雨となった沖縄で平年の3倍以上に達し、奄美や九州南部でも平年を上回った所があった。東・北日本では、寒気を伴う気圧の谷の影響により大気の状態が不安定となったため、内陸の一部では平年以上の降水量となった所があった。

日照時間は、梅雨前線の影響で西日本を中心に曇りや雨の日が多かったため、特に九州、四国の太平洋側では平年よりかなり少なかった。北陸、北日本日本海側では梅雨前線や湿った空気の影響が比較的少なく、平年を上回る傾向となった。

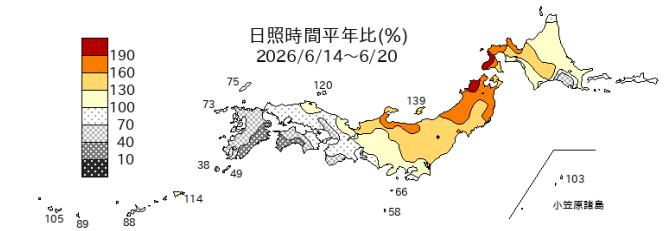
### ■平均気温（℃）と平年差（℃）



### ■期間総降水量（mm）と平年比（％）



### ■期間総日照時間（分）と平年比（％）



札幌	20.4(+3.2)	旭川	19.6(+2.4)
網走	16.0(+2.3)	釧路	13.8(+1.3)
室蘭	15.8(+1.2)	秋田	22.4(+2.6)
仙台	20.7(+1.4)	前橋	22.9(+0.7)
東京	22.2(+0.3)	長野	22.5(+2.0)
新潟	23.1(+2.1)	金沢	24.0(+2.3)
名古屋	24.2(+1.1)	大阪	24.5(+0.8)
松江	24.4(+2.6)	広島	24.3(+0.9)
高知	23.3( 0.0)	福岡	25.8(+2.4)
長崎	24.9(+1.8)	宮崎	22.8(-0.5)
鹿児島	24.9(+0.8)	那覇	26.4(-0.9)

札幌	0.0( 0)	旭川	29.5( 178)
網走	10.0( 56)	釧路	0.5( 2)
室蘭	5.0( 18)	秋田	24.5( 87)
仙台	24.5( 72)	前橋	52.5( 130)
東京	68.0( 149)	長野	16.5( 62)
新潟	7.5( 28)	金沢	33.5( 84)
名古屋	42.5( 87)	大阪	31.5( 61)
松江	33.5( 82)	広島	55.5( 97)
高知	20.5( 23)	福岡	18.0( 28)
長崎	70.0( 81)	宮崎	222.5( 155)
鹿児島	136.0( 85)	那覇	305.0( 387)

札幌	3803( 159)	旭川	2468( 105)
網走	2850( 123)	釧路	937( 57)
室蘭	2376( 115)	秋田	4467( 184)
仙台	2954( 161)	前橋	2727( 156)
東京	2052( 131)	長野	3175( 145)
新潟	3459( 147)	金沢	3378( 155)
名古屋	2172( 107)	大阪	1464( 71)
松江	2348( 108)	広島	1660( 78)
高知	633( 34)	福岡	895( 45)
長崎	1511( 89)	宮崎	475( 31)
鹿児島	739( 53)	那覇	1847( 88)